

令和3年度 第1回 花西未来塾（10月23日）

「まちづくり協議会について」話し合いとりまとめ

1班

<まちづくり協議会や事業自体を知らない>

・まちづくり協議会いつやっているか知らなかった。仕事で参加しなかった。子どもの習い事で参加しなかった。

・知らなかった。基本的に余裕がない。

・まちづくり協議会を知らなかった。活動内容がよく分からない。子育てで忙しい。

・活動内容を知らない。

・知らなかった。

・回覧板が来ない。

・情報がなく活動内容が分からない。

・以前アパートに住んでいたが回覧が回ってこなかったため、こういいた事業を知らなかった。

・アパートへの情報が少ない。

解決策

・ホームページの内容に活動内容を写真ではなく、動画を載せてみては。活動内容が分かりやすくなると思う。

<声を掛けられなかった>

・強く誘われなかったから。演芸の合唱は出たら楽しかった。

・早くに連絡があれば予定が合わせられる。

<忙しい・都合が付かない>

・仕事などで都合が付かない。

・固い感じが有り参加する気にならない。

・まちづくり協議会に参加することよりスポ少のことで忙しい。

<やってみたいこと・してほしいこと>

・ごみステーションにカメラやカギを設置してほしい。

・近くに公園がないので公園をつくってほしい。

2班

<参加する魅力が無い>

- 内容がマンネリ化している。
- 興味と関心がわからない。
- 必要性を感じない。

<行事に関する情報不足>

- 参加してほしいと声が掛らなかった。
- イベントの目的がわからないので参加しなかった。
- イベントがあることを知らなかった。
- 周知不足。何があるのか分からない。
- 保健福祉部会の健康気功、太極拳、終活セミナーを開催しているがわからない。
- 行事そのものが分からない。
- 行事内容を知らない。(綱引きだけ知名度高い。ただし母体がどちらなのか分からなかった。)
- 綱引き行事以外の必要性を知らない。
- 行事自体が不明なことが多い。
- 行事の内容が分からない。

<仕事や家庭の都合で参加できない>

- 時間的な制限があり不参加。
- 仕事、スポ少行事、中学校のクラブ活動を優先していた。
- 子どもの習い事やスポーツ活動、趣味が生活の中心となり、なかなかこうした活動に参加するまでに至らなかった。
- 学校、習い事、行事を優先してしまう。
- PTA(学校)行事が主のため参加できないことが多い。
- 仕事が入り行けなかった。

<参加したことがある>

- 綱引き大会には参加した。
- 綱引きには楽しく参加した。反省会で懇談した。
- 小中のPTAをしていたときに綱引き大会に参加した。最近では体調に自信が無い。

3班

<参加できない理由>

- 日程が他の行事とかぶった。
- どのような内容があったのか、よく分かっていなかった。
- 回覧板が回らない世帯がある。
- 少子化世代で1人の負担が重い。(子育て、介護、農業、仕事)
- 公益性。
- 協議会の活動を伝える広報を見ず把握出来ていなかった。
- コミュニティに参画する目的が分からない。
- やっている活動を知る機会が少ない。
- やっている活動に興味を持てるものがない。
- 宮澤賢治以外に何かないの？
- 綱引き大会等に変わる参加できるスポーツを考えてほしい。マンネリ化。
- 時間が無い。
- 個々の時間差を埋めて共有する方法。
- 小学校PTA、中学校PTAから自治会にうまくつながっていない。
- 地区行事には参加したくない人もいる。
- 事業(イベント)の楽しさが伝わらない。
- 知り合いがいないと足が遠のく。
- 事業内容に興味をもてない。

<どうしたら参加するか>

- 参加するきっかけがない。
- 地域住民とのつながりがなく怖い。
- 活動の目的と内容の周知。
- 待ちに愛着を持ってもらう必要がある。
- 声かけできているか？人が集まる仕組みづくり。
- 若い世代が事業を計画すると子育て世代も参加しやすい。
- 双方向の意思疎通。
- 参加しそうな人に声を掛けてみる。
- 新しいイベントをアンケートで募集してみる。
- 今後、メール等での発信があるので、参加する人が増えると思います。